

平成30年度-令和元年度
研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版年	ページ
樋口 範雄	アメリカにおける高齢者法の始まり	片山直也・北居 功・武川幸嗣・北澤安紀	民法と金融法の新時代(池田眞朗先生古稀記念論文集)	慶應義塾大学出版会	2020	
樋口 範雄		樋口範雄	アメリカ高齢者法	弘文堂	2019	1-304
樋口 範雄・関ふ佐子他		樋口範雄・関ふ佐子	高齢者法	東京大学出版会	2019	1-282
樋口 範雄	日本の終末期医療と法—2018年における報告		日本とブラジルからみた比較法(二宮正人先生古稀記念論文集)	信山社	2019	179-205
佐藤 雄一郎	医療提供の理念と医療安全	平林勝政・小西知世・和泉澤千絵	看護をめぐる法と制度(ナーシング・グラフィカー健康支援と社会保障(4))	メディカ出版	2019	39-47
	医療法					170-180
佐藤 雄一郎	解剖後の資料の取扱	井上悠輔・一家綱邦	医学研究・臨床試験の倫理わが国の事例に学ぶ	日本評論社	2018	203-214
磯部 哲	医師法	平林勝政・小西知世・和泉澤千絵	看護をめぐる法と制度(ナーシング・グラフィカー健康支援と社会保障(4))	メディカ出版	2019	72-83
	あん摩マツサージ指圧師、はり師、きゆう師等に関する法律／柔道整復師法					128-132
松原孝明他		いほうの会 磯部哲・佐藤雄一郎	医と法の邂逅第3集	尚学社	2018	1-222

磯部 哲	研究への企業の関与と利益相反—ディオバン事案	井上悠輔・一家綱邦	医学研究・臨床試験の倫理 わが国の事例に学ぶ	日本評論社	2018	237-256
磯部 哲	臨床試験・臨床研究をめぐる個人情報保護	日本臨床腫瘍学会	新臨床腫瘍学 (改訂第5版)	南江堂	2018	159-162
磯部 哲	海外での研究者主導臨床試験に対する法規制	米村滋人	生命科学と法の近未来	信山社	2018	99-131
我妻 学	イギリスにおける患者に対して、誠実に対応する義務と新たな医療事故調査制度	加藤新太郎・中島弘雅・三木浩一・芳賀雅顕	現代民事手続法の課題	商事法務	2019	193-210
我妻 学	医療事故経過報告書	甲斐克則	医事法辞典	信山社	2018	60-61
	鑑定					139-140
	鑑定処分許可状					140
	鑑定等の嘱託					140-141
	鑑定人					141
	証言拒絶権					287-288
	専門家証人					358-359
	調停手続					388-389
畑中 綾子	医療安全に向けた医療事故調査制度の創設—医と法の協働	河上正二・大澤彩	人間の尊厳と法の役割—民法・消費者法を超えて(廣瀬久和先生古稀記念)	信山社	2018	639-659
井上 悠輔	臨床研究法と創薬、利益相反	奥田純一郎・深尾立	製薬と日本社会 創薬研究の倫理と法	SUP上智大学出版	2020	印刷中

井上 悠輔	感染症法	平林勝政・ 小西知世・ 和泉澤千恵	看護をめぐる 法と制度 (ナ ーシング・グラ フイカー健康 支援と社会保 障(4))	メディカ出版	2019	
	新型インフルエンザ等対策特別措置法					
	予防接種法					
	検疫法					
	ハンセン病問題基本法					
	墓地埋葬法					
井上 悠輔	移植医療	甲斐克則	医事法辞典	信山社	2018	
	移植コーディネーター					
	遺伝子変異					
	ジェネリック					
	世界保健機関					
	ヘルシンキ宣言					
井上 悠輔・ 一家 綱邦他		井上悠輔・ 一家綱邦	医学研究・臨 床試験の倫理 わが国の事 例に学ぶ	日本評論社	2018	1-300
佐藤 恵子	遺伝子操作	甲斐克則	医事法辞典	信山社	2018	
	遺伝子多型					
	遺伝子治療					
	研究計画書					
	被験者					

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
岩田 太	豪州の高齢者医療・ケアにおける法の役割について—Victoria州の最近の改正に焦点をあてて—	比較法研究	80号	41-54	2019
樋口 範雄	救急現場とDNA—法的懸念について	プレホスピタル・ケア	133巻1号	2-4	2020
樋口 範雄	AI、ロボット、医療、そして法	武蔵野法学	11号	81-120	2019
樋口 範雄	高齢者法とビジネス法務	武蔵野法学	10号	69-78	2019
樋口 範雄	終末期医療について考える	日本エンドオブライフケア学会誌 Journal of Japan Society for End-of-Life Care	Vol.3, No.1	3-4	2019
森岡恭彦・高久文磨・森久保雅道・樋口範雄	(座談会) 人生最期の生活をどう過ごすか	日本医師会雑誌	148巻1号	5-16	2019
樋口 範雄	終末期患者の医療決定についてのプロセス—終末期患者の事前意思表示	日本医師会雑誌	148巻1号	23-26	2019
樋口 範雄	契約社会アメリカの考え方の基本	ビジネス法務	第19巻1号 2019年1月号	12-16	2019
樋口 範雄	高齢者のエンドオブライフと法制度	内科	121巻4号	1059-1063	2018
樋口 範雄	高齢者虐待と専門家の責任	武蔵野法学	8号	41-73	2018
佐藤 雄一郎	タトゥー事件大阪高裁判決に対する医事法学からの検討	季刊刑事弁護	99号	93-97	2019

佐藤 雄一郎	(シンポジウム／高齢者医療を支える人と制度)企画の趣旨・問題の所在	年報医事法学	33号	109-114	2018
佐藤 雄一郎	高齢者と救急搬送	年報医事法学	33号	163-170	2018
佐藤 雄一郎	患者情報の保護と開示	医の倫理の基礎知識 2018年版(日本医師会HP)			2018
磯部 哲	フランスにおける医学研究規制の動向	日仏法学	30号	35-50	2019
磯部 哲	判決紹介 高血圧治療薬の臨床研究において、被告人がデータを改ざんなどして研究者らに提供し、論文を作成させ、学術雑誌に掲載してもらった行為について、旧薬事法66条1項にいう記事の記述には当たらないとされた事例 [東京地裁平成29.3.16判決]	年報医事法学	33号	224-229	2018
児玉 安司	(座談会)医療の質の向上に向けて	月刊基金	59巻12号	2-7	2018
児玉 安司	超高齢化社会における介護・福祉紛争へのADRの活用	仲裁とADR	13号	19-23	2018
児玉 安司	『人生の最終段階』と社会福祉法人の役割	『経営協』 社会福祉法人 全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人 経営者協議会	Vol.416	6-7	2018
我妻 学	医療法と医療事故調査制度	周産期医学	50巻1号	68-73	2020
佐藤 智晶	EUにおける医療機器規則の概要	年報医事法学	33号	308-313	2018

畑中 綾子	日本の医療分野の賠償訴訟にみられる積極的司法とその修正—近年の医療事故調査制度や救済制度との相互作用も念頭において	年報医事法学	34号	15-21	2019
船橋 亜希子・ 井上 悠輔	臨床研究の「記録」に関する新しいルール—臨床研究法をいかに理解し、いかに守るべきか？	薬理と治療	47号 (suppl.1)	s37-s41	2019
井上 悠輔	患者情報の利活用と同意の限界「オプトアウト」をどう考えるか	病院	78巻11号	831-836	2019
井上 悠輔	人試料を用いる科学研究—バイオバンクと「約束」のあり方	科学技術社会論研究	17号	156-163	2019
松井 健志・ 井上 悠輔・ 楊河 宏章・ 高野 忠夫	研究倫理コンサルタントに求められるコア・コンピテンシーのモデル試案	生命倫理	29巻1号	85-94	2019
井上 悠輔	科学研究の「不正」:制度運用と課題	臨床医薬	34(1)	20-25	2018
井上 悠輔	臨床現場での研究と被験者保護—近年の法制化と残された課題(医療と法の潮流を読む10)	病院	77巻3号	75-80	2018
一家 綱邦・ 高野 忠夫・ 磯部 哲・ 井上 悠輔	臨床研究法	年報医事法学	33号	85-94	2018
Shineha R, <u>Inoue Y</u> , Ik ka T, Kishi moto A, Yas hiro Y.	A comparative analysis of attitudes toward stem cell research and regenerative medicine between the public and the scientific community.	Stem Cells Translational Medicine	7(2)	251-257	2018

Takashima K, <u>Inoue Y</u> , Tashiro T, Muto K.	Lessons for reviewing clinical trials using induced pluripotent stem cells: examining the case of a first-in-human trial for age-related macular degeneration.	Regenerative Medicine	13(2)	123-128	2018
永井 亜貴子・武藤 香織・井上 悠輔	本人通知制度の実態と住民票を用いた予後調査への影響の検討	日本公衆衛生雑誌	65巻5号	223-232	2018
井上 悠輔	医療AIの展開と倫理的・法的・社会的課題(ELSI)	日本医師会第IX次学術推進会議報告書『人工知能(AI)と医療』		29-33	2018
井上 悠輔	ブレインバンクと遺体試料研究の倫理	臨床精神医学	47巻1号	59-66	2018
菅野範子・後藤あや・佐藤恵子・川原礼子・畠山とも子	がん患者の手術療法の意思決定を支援する外来看護師の認識と実践	日本プライマリ・ケア連合学会誌	42(2)	78-84	2019
佐藤 恵子	インフォームドコンセントはソムリエ方式で	Cancer Board Square	5(3)	136-145	2019
佐藤 恵子	インフォームド・コンセントのありようー患者に自己決定してもらうために必要なことは	Monthly book Derma	279	53-63	2019
佐藤 恵子・上嶋 健治	市民から信頼される臨床試験のために必要なものは	臨床麻酔	臨時増刊号 42(増)	377-391	2018
佐藤 恵子・鈴木 美香	医療の放射線関係者が会得すべき患者さんへの説明の技能	医療放射線防護	79	28-38	2018
Tian D, Shiiya H, Sato M, Sun CB, <u>Anraku M</u> , Nakajima J.	Tumor location may affect the clinicopathological features and prognosis of thymomas.	Thorac Cancer	10(11)	2096-2105	2019

Agzarian J, Little V, Linkins LA, Brunelli A, Schneider L, <u>Anraku M</u> , et al.	International Delphi survey of the ESTS/AATS/ISTH task force on venous thromboembolism prophylaxis in thoracic surgery: the role of extended post-discharge prophylaxis.	Eur J Cardiothorac Surg.		pii: ezz319	2019
Anraku M.	The role of lymph node assessment along with sublobar resection is now evident, but what about the role of sublobar resection in small non-small cell lung cancer?	J Thorac Dis.	11(Suppl 9)	S1389-S1392	2019
Sun C, <u>Anraku M</u> , Karasaki T, Kuwano H, Nagayama K, Nitadori JI, Sato M, Nakajima J.	Low truncal muscle area on chest computed tomography: a poor prognostic factor for the cure of early-stage non-small-cell lung cancer†.	European Journal of Cardiothoracic Surgery.	55(3)	414-420	2019
福元 健人, <u>安楽 真樹</u>	体外式膜型人工肺 (ECMO) (特集「特集 胸部外科を支えるテクノロジー-up to date: 胸部外科領域」)	胸部外科	70(10)	729-732	2018
Andrea Ortolani	Legal Systems and Legal Families: Italy and Japan in Comparative Perspective” (法体系や法族 - 比較法的視点から見たイタリアと日本), Italian Law Journal - Special Issue “Hybridizations, Contaminations, Triangulations: Itineraries in Comparative Law Through the Legal Systems of Italy and Japan”	ESI, Napoli		7-21	2018